

2. 地域行政との連携

地域行政連携 3つの視点

- 市民サービスの向上と地域の活性化
- 本業を通じた社会課題の解決
- SDGsへの貢献



5つの重点課題	地域・社会課題	本業を通じた取り組み	SDGsへの貢献
重点課題1 高齢化、人口減少時代の社会インフラの提供	下記は、地域行政と連携する主な項目 (1) 地産地消と市産品の販路拡大に関すること (2) 市政情報・観光情報の発信に関すること (3) 地域や暮らしの安全・安心に関すること (4) 高齢者・障がい者の支援に関すること (5) 子ども・青少年の育成に関すること (6) 食育・健康増進に関すること (7) 環境保全・リサイクルに関すること (8) 地域防災・災害対策に関すること (9) 地域の活性化、市民サービス向上に関すること (10) その他協議により決定した事項	・便利なお届けサービスネットスーパー、とくし丸 ・認知症サポーターの養成	
重点課題2 商品や店舗を通じた安全・安心の提供		・地域との連携、コミュニティの拠点 ・減塩・低カロリーなどの商品開発	
重点課題3 商品、原材料、エネルギーのムダのない利用		・食品廃棄物の削減、長鮮度化 ・再エネの活用、省エネ推進	
重点課題4 社内外の女性、若者、高齢者の活躍支援		・育児介護に貢献する商品・サービス ・子どもの職場体験、育児相談	
重点課題5 お客様、お取引先を巻き込んだエシカルな社会づくりと資源の持続可能性向上		・お取引先が「フェアトレード」を推進 ・サーキュラーエコノミー推進・全レジ募金	

Copyright (C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

17

2. 地域行政との連携 取り組み事例

セブン&アイ 重点課題1
高齢化、人口減少時代の社会インフラの提供

移動スーパーとくし丸



本業を通じた社会課題解決で「社会」「企業」双方の価値を創出 = 持続可能な成長

◎社会課題（取り組みの背景）

- ・買い物難民者の増加
- ・コロナウイルス感染症に伴う三密回避、感染予防の観点から、店舗以外の買い物の場のニーズ社会と「企業」の価値が両立する

◎具体的活動（シナリオ）

- ・買い物困難者へのお買い物の場の提供
- ・高齢者や子どもなど地域の「見守り活動」を通じたネットワークの構築
- ・高齢者の買い物を通じた食育・健康増進、認知機能低下の防止



社会の価値

- ・毎日の買い物に不自由している高齢者など、買い物困難に対してのお買い物の場の提供
- ・コロナウイルス感染症予防対策である新たな買い物様式として三密回避の安全・安心の提供
- ・直接顔を合わせ買い物する行為から見守り活動としての役割、地域ネットワーク構築

企業の価値

- ・売上・利益の創出。非来店客への御用聞きで、店と競合せずプラスオンの売上確保。地域と連携しながらドミナントで拡大
- ・収益面以外：従業員の活躍の場の提供。

Copyright (C) Seven & i Holdings Co., Ltd. All Rights Reserved.

18

2. 地域行政との連携 取り組み事例

セブン&アイ 重点課題 1

高齢化、人口減少時代の社会インフラの提供

移動スーパーとくし丸



移動スーパーとくし丸を通じた地域との連携 「高齢者や子どもなど地域の見守り活動」



地域行政の見守りネットワークに加入。異変を感じた時など連絡・確認出来る体制を確保。

地域包括支援センターや民生委員の方など地域の方との定期的な情報交換。

2. 地域行政との連携 取り組み事例

セブン&アイ 重点課題 1

高齢化、人口減少時代の社会インフラの提供

認知症サポーター養成講座



移動スーパーとくし丸を通じた地域との連携 高齢者支援「認知症サポーターの養成」



地域包括支援センターと連携し従業員さんだけでなくお客様を対象とした講座も開催。

講座開催時には地域包括支援センターとの情報交換から認知症の方への対応など確認。